

— 今後4年間、特に力を入れたいこと —
山下だからこそできること

まちづくり×教育

安全で、健康的で、出会いがあり、
緑と文化があり、歩行者も自転車も
楽しめる街に。車から人の道路へ。

図書館×教育

文化と街づくりの拠点であり、
あらゆる人にとっての
居場所となる図書館を。

食と農×教育

手賀沼、顔が見える農業、
個性的な飲食店。安心な給食。
都内にはない強みを引き出します。

福祉×教育

高齢者と子どもが交流する仕組みや
生涯学習を充実させます。
「子ども食堂」や学習支援など
格差解消にも取り組みます。

活 動

- 柏まちなかカレッジ 学長
- 柏中央地域ふるさと協議会/柏上三丁目町会 役員
- ウラカシ百年会 アドバイザー
- 305バスケットボール 役員
- 保護司

プロフィール

- 1978年4月生まれ。
- 東葛飾高校、早稲田大学教育学部卒業。
- 同大学院修士課程修了後、土浦日大高校にて教諭。
- 早稲田大学大学院教育学研究科
後期博士課程を単位取得後退学。
- 2011年から柏市議会議員。2015年再選。

趣 味

- 歴史散策、剣道(三段)、武術、カポエイラ、
バイク、スケボー、絵画、三線、JAZZ

著 書

- 『地域の力を引き出す学びの方程式
柏まちなかカレッジにみる教育×まちづくりの答え』(水曜社)

家 族

- 妻、長男(2014年生まれ)、長女(2017年生まれ)

子育て
真っ最中の
二児の父

山下洋輔ウェブサイト <https://y-yamasita.com/>
Twitter <https://twitter.com/yosukekeyama>
Facebook <https://facebook.com/yosukekeyama>
LINE@ ID: @kashiwacity

柏まちなかカレッジ <https://kashiwamachinaka.jimdoofree.com>
tel: 04-7170-0668 / mail: info@y-yamasita.com



山下洋輔
ウェブサイト



LINE@

応援ボランティア
募集!

討議資料

教育のまちに

山下
洋
輔

無所属
元教員
二児の父

1. 地方政治へのモチベーション

なぜ、教師を辞めて、政治家を目指したか

■私は、高校教師でした。学級担任、授業、部活動、住み込みでの学生寮の監督、PTA活動、学校改革と全力で取り組んできました。

しかし、学校だけでは解決できない課題にも直面しました。生徒指導や進路相談から、家庭や社会の経済状況や地域の治安など、子どもを取り巻く環境を整えなければならないという思いを強めました。

子どもの貧困や教育格差、地域コミュニティの崩壊は重大な社会課題です。

NPOを
持続可能な活動に転換

■議員になる前から、不登校児童・生徒の支援や親からの相談を受ける活動をしてきました。NPOなどでは、素晴らしい活動が展開されていますが、中心人物の努力や財力で運営されていることが多々あります。中心人物が引退してしまったり、活動が衰退してしまう事例を数多く見てきました。

市議会議員となり、素晴らしい活動がシステムとして機能するよう、公的な支援を制度化したり、行政や企業との協働を後押しすることができました。

国会議員ではなく、市議会議員だからこそのこと

■国会議員には変えられないことが、市議会議員では変えられるという実感があります。

通学路を安全にしようと働きかけたり、食育の取り組みのために地域の農家さんとのつながりを作ったり、家庭環境の違いで塾に行けない教育の格差をどう埋めるかなど、市議会議員は、子どもたちや現場の先生、保護者、地域の方々と密に話ができて、変えていくことができます。

学習指導要領や教職員の予算は国・県で決められていると言いますが、教育現場の最前線に立っているのが地方自治体です。理念的な議論ではなく、目の前にいる子どもたちのために市議会は日々活動しています。

2. 柏を教育のまちに

地域で
子どもを育てる

■「子どもを一人育てるためには、ムラが一つ必要だ」ということわざがあります。しかし、今の日本の子育てや教育は、家庭や学校まかせになっています。もっと、地域や社会の支えが、子育てや教育には必要なのです。



柏こどもまちづくり会議。柏駅前のまちづくりを子どもたちと話し合う。小学校クーラー設置など、これまでも子どもの意見を市政に反映させてきた。

市内すべての
学校を良くする

■教員一個人の成功モデルを市内の学校に広め、続けられるよう支援する。公教育で手の届かなかった子どもたちを支えるNPOとも協力し、制度化や予算化を進める。

一つの教室や学校だけではなく、柏市内すべての学校に働きかけられることは、学校の教員ではできなかった市議会議員ならではの仕事です。



まちが教室、まちの人が先生の「柏まちなかカレッジ」を主宰。9年間で400の講座を開催。

3. 課題発見力と実現力

【私の発見と提案】
4年で一般質問16回、柏市議会トップの質問回数と政策提言。

■市議会の役割は、行政のチェックと提案です。私は、教員や地域での活動の経験を活かし、8年間で約300の課題を発見し、市議会から行政に解決提案をし、働きかけてきました。

提案し、実現させた政策

●柏駅前の客引き対策条例 ●柏の葉T-SITE前のアクアテラス実現（調整池の活用） ●「図書館のあり方」策定 ●スクールソーシャルワーカーの設置と拡充 ●コミュニティ・スクールの実現 ●柏市谷津保全指針と不法投棄対策に関する条例 ●アミューゼ柏の暑さ対策（遮熱フィルム施工） ●障がい者の就労支援となる小型家電リサイクルの仕組み実現 ●自転車道の新設 ●危険箇所への信号機設置で事故ゼロ実現



引き続き働きかける課題

●駅前に図書館を整備 ●JR柏駅⇄TX柏の葉キャンパス駅間に路面電車を整備 ●市内学校に国際バカロレアを導入 ●再生可能エネルギーの地産地消 ●旧水戸街道沿いのバリアフリーと駅前の歩行者天国 ●マンション防災



柏駅周辺周辺のバリアフリー化に向け、実際に車いすで移動し、現状を調査。

詳しい活動は山下洋輔ウェブサイトにてご確認ください。
<https://y-yamasita.com/>